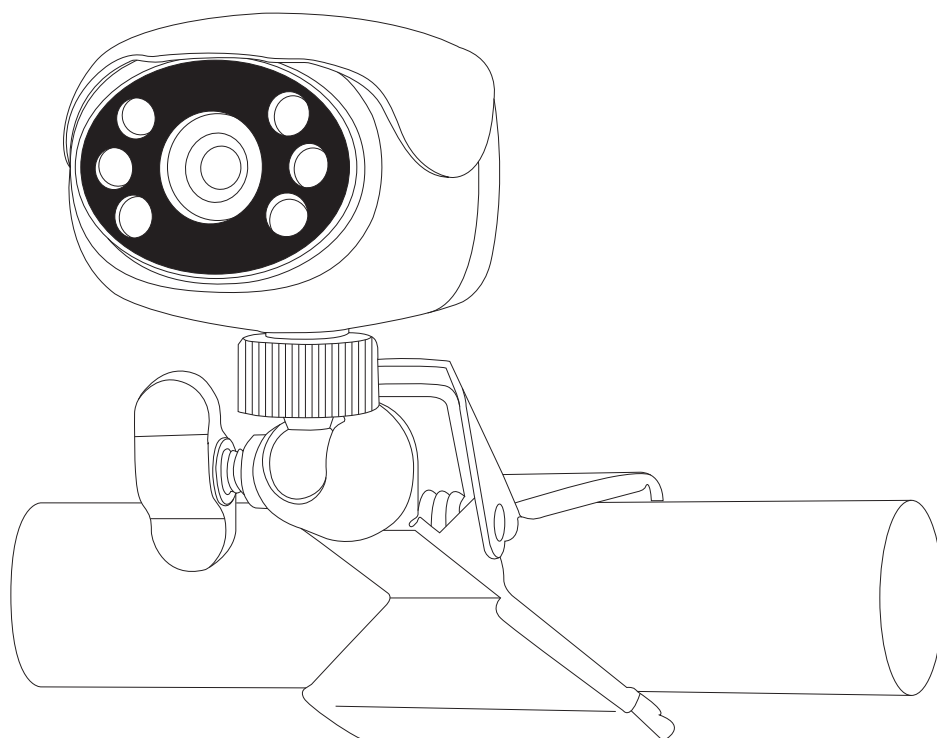


# 赤外線投光器内蔵 カラー監視カメラ

## SEC-510取扱説明書





このたびは、カラー監視カメラSEC-510をお買いあげいただきまして、誠にありがとうございます。  
この商品を安全に正しくご使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読  
みになり十分に理解してください。

お読みになったあとは、いつも手元においてご使用下さい。  
保証書は、必ず必要事項が記載されていることをご確認ください。

# 安全上のご注意 (必ずお守りください)

- 商品および取扱説明書には、お使いになるかたや他の人への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくため、重要な内容を記載しています。つぎの内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

## ■ 表示の説明




表示	表示の意味
 <b>警告</b>	『取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（※1）を負うことが想定されること』を示します。
 <b>注意</b>	『取扱いを誤った場合、使用者が傷害（※2）を負うことが想定されるか、または物的損害（※3）の発生が想定されること』を示します。

※1：重傷とは失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。

※2：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが・やけど・感電などをさします。

※3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。

## ■ 図記号の説明

図記号	図記号の意味
 禁止	禁止（してはいけないこと）を示します。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
 指示	指示する行為の強制（必ずすること）を示します。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
 注意	注意を示します。具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。




## ■ 免責事項

- ・本商品は盗難防止器具、災害防止器具ではありません。本商品の使用または使用不能から生じる付随的な損害（事業利益の損失・事業の中断・記録内容の変化・消失など）に関して、当社は一切責任を負いません。
- ・本商品を使用中、何らかの不具合によって録画、録音、編集されなかった場合の内容の補償および付随的な損害（事業利益、事業の中断など）に対して、当社は一切責任を負いません。
- ・商品の設置（取り付け・取り外しなど）により生じた建物への損傷やその他の損害について、当社は一切責任を負いません。
- ・取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ・当社が関与しない付属機器、ソフトウェアなどとの組み合わせによる誤動作や操作不能などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ・地震、雷、風水雪害などの自然災害および当社の責任によらない火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失・誤用・誤操作その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ・本商品により記録・編集された映像が何らかの理由により公となりまたは記録・編集目的以外に使用され、その結果個人または団体などによるプライバシー侵害などを理由とするいかなる賠償請求やクレームなどに関しては、当社は一切責任を負いません。

## ⚠ 警告

 水ぬれ禁止	<b>本機を濡らさない</b> 本機の上に（花瓶、植木鉢、コップ）や水の入った容器または金属物を置かないでください。こぼれたり中に入った場合、火災・感電の原因になります。
 分解禁止	<b>分解・改造・修理はしない</b> 内部には電圧の高い部分があり、事故・火災・感電の原因となります。修理はお買い上げの販売店にご依頼ください。
 指示	<b>電源プラグは、家庭用交流100Vコンセントに接続する</b> それ以外のコンセントに接続すると、火災の原因になります。
 ぬれ手禁止	<b>濡れた手でACアダプターを抜き差ししない</b> 感電の原因になります。
 指示	<b>ACアダプターなどは、付属または指定のものを使う</b> それ以外のものを使用すると、電圧、最大出力電流や＋の極性が異なっていることがあるため、火災の原因になります。
 指示	<b>発煙・異臭・異常音が出たり、落下などにより破損したときは使用を中止する</b> そのまま使用すると火災や感電の原因になります。ACアダプターを抜いて販売店にご相談
 禁止	<b>本機内部にクリップやピンなど金属や異物を入れない</b> 感電・故障の原因になります。
 電源プラグ	<b>ACアダプターを抜き差しするときは、本体を持って抜く</b> コードを引っ張って抜くと、コードが破損し、火災や感電の原因になります。
 指示	<b>ACアダプターのプラグは根元まで確実に差し込む</b> 差し込みが不完全な場合、感電や発熱による火災の原因になります。
 電源プラグ	<b>長時間使用しないときや、お手入れするときは、ACアダプターをコンセントから抜く</b> 漏電、感電の原因になります。
 指示	<b>ACアダプターのプラグのほこりなどは定期的にとる</b> プラグのほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因となります。ACアダプターをコンセントから抜き、乾いた布でふいてください。
 禁止	<b>放熱を妨げない</b> 内部に熱がこもると、火災や故障の原因になります。冷却用ファンや通風口をふさがないようにください。
 指示	<b>コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない</b> 感電、ショート、発火の原因になります。

## ⚠ 注意

 火気禁止	<b>火気を近づけない</b> 火災の原因になります。
 禁止	<b>落下させたり、強い振動・衝撃を加えない</b> けがや故障の原因になります。
 禁止	<b>コネクター部に無理な力を加えない</b> 損傷や感電の原因になります。

## 本商品の特長

- コンパクトなボディ
- 撮像素子に1/3型25万画素カラーCMOSを採用
- 周囲の明るさに応じて赤外線LEDが自動点灯
- 音でも確認 音声マイク内蔵
- ワンタッチで取付ができるクリップ式取付金具と天井や壁面に取付ができるスタンド式取付金具を付属
- 接続ケーブル約20m付属

## ご使用になる前に

- ・直射日光が当たる場所や高温多湿、雨、ほこり、振動の多い場所を避けて設置してください。
- ・パッケージの中に下記のものが入っていますので確認してください。

<input type="checkbox"/> カメラ本体	×1
<input type="checkbox"/> 接続ケーブル(約20m)	×1
<input type="checkbox"/> クリップ式取付金具	×1
<input type="checkbox"/> スタンド式取付金具	×1
<input type="checkbox"/> 木ネジ	×3
<input type="checkbox"/> コンクリート取付用アンカー	×3
<input type="checkbox"/> ACアダプター(ケーブル長 約1.8m)	×1
<input type="checkbox"/> 取扱説明書(保証書付き)	×1

※ 以下、クリップ式取付金具→クリップ、スタンド式取付金具→スタンドと記します。

### 注意事項

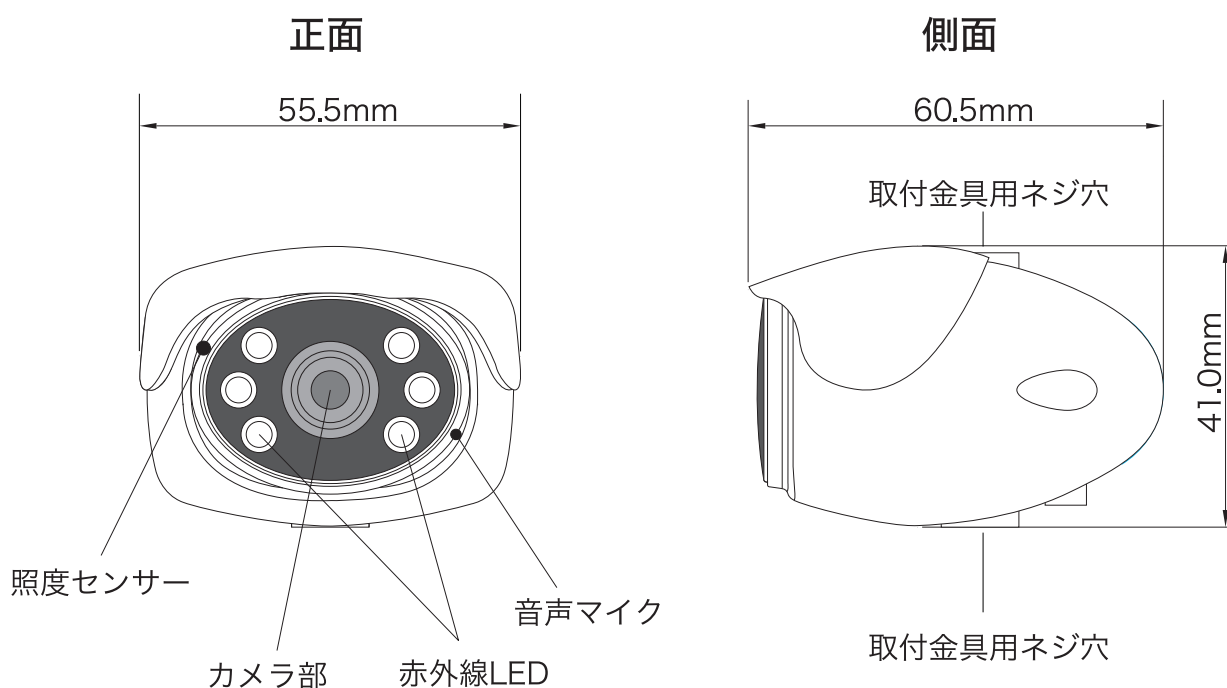
- 本製品の使用周囲温度は、0～40℃です。特に直射日光など、内部温度が上昇するような場合での使用は避けてください。屋外で使用する場合は、軒下などに設置し、直射日光や雨が直接あたらないようにしてください。
- 本製品は、夜間の撮影を可能にするため、赤外線に対する感度が高くなっています。そのため、赤外線を強く反射する物(化学繊維の含まれた衣服等)を撮影すると色が変色して見えることがあります。
- 本製品のキャビネットを開けないでください。(保証対象外になります)

# SEC-510仕様

## 赤外線投光器内蔵 カラー監視カメラ

撮像素子	1/3型カラーCMOS	映像・電源ケーブル	本体よりケーブル出力(ケーブル長 約1.8m)
画素数	約25万画素	映像出力	コンポジット信号 1.0Vp-p 75Ω
同期方式	内部同期	内蔵投光器	赤外線LED 6個(投光距離 約2m)
水平解像度	330本	電源	付属ACアダプター 9V
S/N比	48dB	消費電流	DC9V 50mA(LED OFF)、120mA(LED ON)
最低照度	0ルクス(赤外線投光による)	動作温度	0°C~40°C
レンズ	4.0mm/F2.0	外形寸法	W55.5mm×H41.0mm×D60.5mm
水平画角	60°	本体質量	約50g(本体のみ)

## 各部の名称・寸法

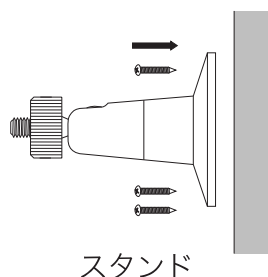


# カメラの取付方法

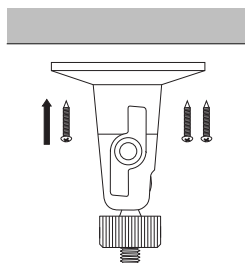
カメラを壁面や天井に取り付ける際、壁面・天井の強度やカメラの設置方法を十分確かめてください。設置には必ず付属の取付ネジを使用し、カメラ・ケーブル類が落下しないようにしっかりと固定してください。

1. 実際の設置場所で製品を仮組みして、スタンドの位置を確認してください。
2. 本製品の外形寸法、映像の撮影範囲を確認して、設置場所を確認してください。
3. 本製品は、壁面と天井のどちらにでも設置できます。下図を参考にスタンドを壁面または、天井にしっかりと固定します。

## 壁面に固定する場合

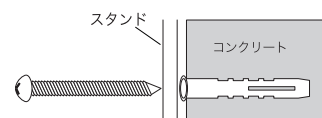


## 天井に固定する場合



### コンクリート用アンカーの使用法

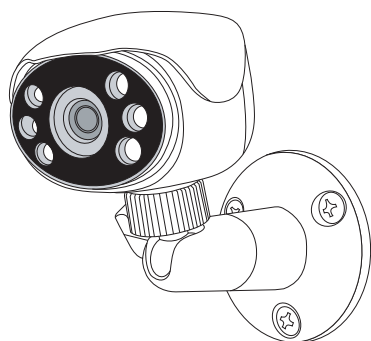
ご使用の際は、予め壁に $\phi 5.5\text{mm}$ ～ $\phi 6.0\text{mm}$ の穴を開けてアンカーを打ち込みます。次に図のようにスタンドを固定するためにネジを締めます。



4. 本体の取付ネジ穴にスタンドのネジをあわせ、スタンド先端部を回してカメラを固定します。壁面に取り付ける場合と天井に取り付ける場合では、取付ネジ穴の位置が変わってきます。下図を参考に取付を行ってください。

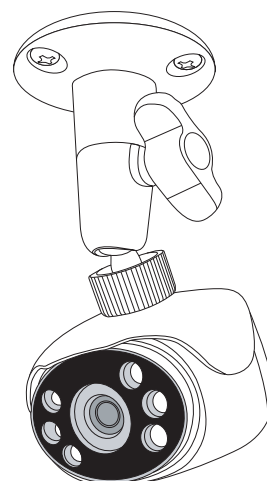
## 壁面に固定する場合

本体下部の取付ネジ穴を使用



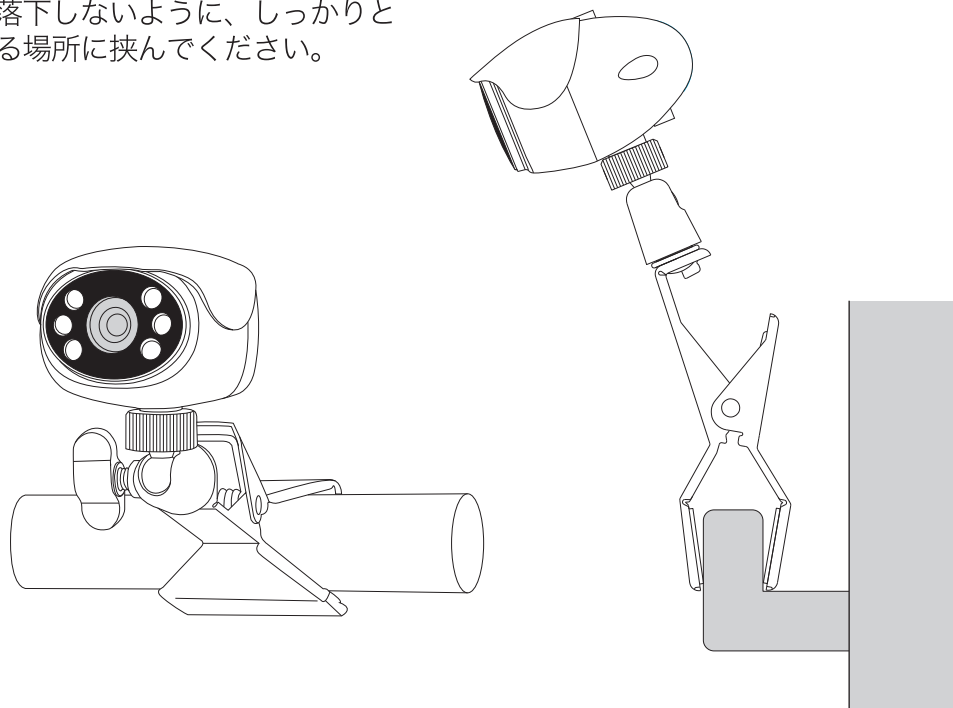
## 天井に固定する場合

本体上部の取付ネジ穴を使用



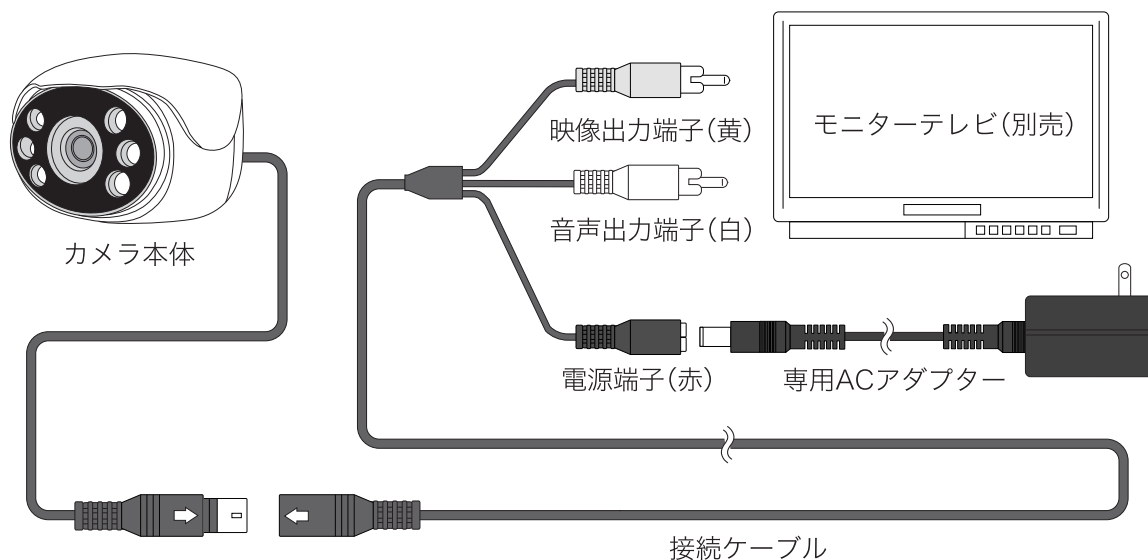
## カメラの取付方法

5. クリップをご使用になる場合は、カメラが落下しないように、しっかりと固定出来る場所に挟んでください。



## カメラの接続方法

### ■ 基本的な接続方法



矢印の向きをあわせて挿入します。  
無理に差し込むとピンを曲げたり折ったり  
することがありますのでご注意ください。